

年間コース

2020年10月17日(土) 楽しい俳句教室⑦

新規事業

ついこの間まで暑くて仕方がなかったのに
朝晩は肌寒い日が次第に増え、秋の深まりを感じる今日この頃です。
季節の移ろいの中で今回はどんな自然を見つけたのでしょうか？
その様子をご覧ください。



俳句を作りには野外に出かける“吟行”は、様々な自然との出会いがあります。
淡水池を一周するコースが定番となっていますが、
毎月違った姿を見せてくれ、まったく飽きません。



スタジイの実を拾うのに夢中な大人たち！



マルバクミ



スタジイ



トベラ



シャリンバイ



ウメガシ



ジョロウグモ



ヤマハギ

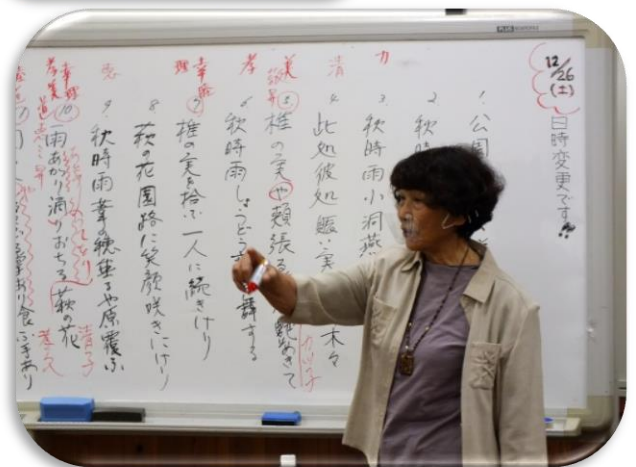
兼久美理
道(10)
雨あかり
滴りおちる
秋の花
兼久

秋の花園路に笑顔咲き
田栗を愛でる掌あり
食ふ手あり

秋の花園路に笑顔咲き
田栗を愛でる掌あり
食ふ手あり



吟行の後はお茶タイム
もあります。



詠んだ句は、兼久ちわき先生に「講評」していただきました。
“新たな学び”とともに、忘れてしまっているルールもありました。
俳句の技術は日進月歩ですが、次回も頑張っていきましょう！